

旅の宿

本調子

ゆ	か	た	の	き	み	は	す	す	き	の
工	工	工	工	尺	中	尺		中	中	中
工	工	工	工	尺	中	尺		中	中	中

七	工	五		五	五	五	五	工	尺	工	工	中
---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

中	尺	上		五	五	五	五	工	尺	工	工	
---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	--

五	五	尺	工	工		中	尺	中	中	尺	上	
---	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

一、浴衣のきみは すすきのかんざし
 熱爛とつくりのくび つまんで
 もういつぱい いかかがなんて
 みように 色っぼいね

ぼくはぼくで あぐらをかいて
 君のほほと耳は まっかつか
 ああ風流だなんて
 ひとつ俳句でも ひねって